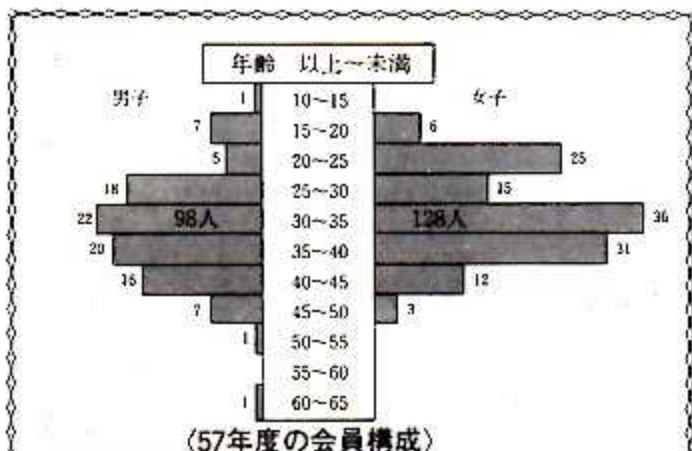
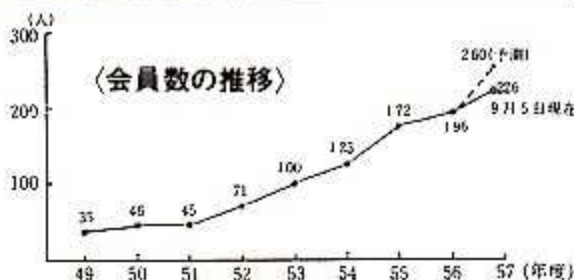


秋川市 硬式テニス連盟ニュース 第2号

発行・秋川市硬式テニス連盟役員会



〈57年度の会員構成〉



〈会員数の推移〉



会員数二百名を越える

四月五日、秋川市硬式テニス連盟として発足して以来、九月五日現在、本年度の会員数は二百二十六名に達し、連盟(旧クラブ)発足以来最大の組織人数となりました。

今までの会員数の推移と本年度九月五日現在の男女別年齢構成をグラフに示しましたので御覧下さい。

但し今までの行事を振り返って参加状況を平均してみますと、土曜日の自由練習約十五名、日曜午後のコーナ付練習会約二十名、水曜日の

だけでなく、テニスを楽しみたいという要求を汲み上げて活動してきた連盟の成果であると言えます。中でも女性のアシスタントコーナ陣による水曜日の練習会が定着し、その練習会を通して会員が増えてきていることは特筆すべきことです。

連盟に期待する

庭連協副会長 相田 豊彦

練習会約二十五名。連盟主催の講習会約二十五名。土曜日の早朝練習会約十名、人数は少いようです。折角、入会したのでこれから仲間を誘いあって積極的に参加しましょう。

テニス上達の秘訣は何んでしょうか。それはテニスに対する情熱によります。入会された会員の方々がどんな連盟の行事に参加され、テニス

クラブから連盟へと発展した四月の総会で、八年間の功労に対して感謝状と名誉会員という栄誉をいただき、会員、新田役員の方々に厚く御礼申し上げます。昭和四十九年三十五名でクラブを結成して以来、昨年は百九十六名の組織まで飛躍し得たのも、前記の方々の御協力と市長をはじめ行政・体協関係者の絶大なる御支援の賜物と深く感謝しております。

現在は都下市町村庭球連盟連絡協議会(略称、庭連協)の副会長として微力ながらテニスの普及拡大に努めています。

会員の皆様へ

ライフを楽しまれるよう期待します。

- 会員証である名札はコートに来るとき、必ずつけましょう。

- 早朝・薄暮練習は十月で終了です。今のうちに参加して力をつけましょう。

- 本ニュースとともに会員名簿をお送りしますので誘いあつてコートにお出かけ下さい。



す。さて、中村会長へバトンを渡した連盟へ次の期待を申し上げます。①ファミリーテニスの充実——三十六組程の夫婦家族会員を中心とした親子テニス教室、大会を開き家族ぐるみの交流、ジュニアの育成を②市民テニスと組織機関の確立——市民、初心者、を温く迎えテニスに親しんでもらう。そして支部制等の指導運営体制を確立して底辺の拡大を③中上級者の戦力向上——コート面数不足を克服しつつ対外試合で好成績を残せる様にレベルアップを。

行事に参加して

☆ 福生オープン

中島 祥次

福生オープンへの参加は昨年に続いて二回目でした。

今回の対戦相手は、昨年のチャスビオン、敗れてもともと胸を借りるつもりで気軽に自分のテニスが出来たと思つて

います。結果は……。なにせテニスを始めて四年目ですからね……。公式戦にデビュー

「ミスショット」

日常の練習では結構うまく打てるのに試合となるとそれがどんなに小さな試合でも思い通り打てなくなるといふ経験を持つていく人が少なくないと思う。それはイメージなミスをしてバートナーの足を引つ張つてはいけなく、勝ちたい、という緊張から、かえってミスを冒すという結果になるのだろうか……。

テニス、ゴルフ、ボウリング……等多くの球技は相手のミス待ち競技だと言われている。逆にミスさえしなければ勝つ

した第一回秋川オープンの時は、ドキドキ、ガタガタでコートがいつもに比べてつもなく広く感じたのを思い出します。その後、市民大会、福生オープン、多摩社会人大会

等、参加する毎に自分のテニスが出来ようになつて来ました。テニス、テニスで今年もハッスル、各種の大会に積極的に参加したいと思つて

☆ 国際電気親善試合

柳沢 相徳

チャンスは大いにあるということだろう。

考えてみれば、私達の日常生活でもいかにミスを少なくするかが重要視される風潮になりつつあるように思う。受験成功の秘訣は、つまらぬミスをなくすこととも言えるし、医者や看護婦のミスは人命にかかわる。また原子力関係者やパイロットのミスは社会的な問題だし、潜水夫のバートナーのミスは相手の命を奪うことさえある。企業や役所に於けるミスは多くの場合同僚や市民に迷惑をかける。結局ミスを重ねる人間は、現代社会から落ちこぼれ、切り捨て

タイブレークまでもつれ込んだ結果、敗れた。皆は「惜しかったねえ、もう少しだった」と言ってくれたけれど、勝てなけりや……。初めて対外試合を経験した僕は、そう思

った。どんなにいい試合（自らそう認めている）をやつても勝てなけりや意味がないなあ……。二度もマッチポイントを握つて、取れないとは我ながら情けない。負けてはいけない。失敗してはバートナーの小林さんに悪いなあと思ふ事ばかり考えたのが悔いになる。いつもの練習通り返球一

られていくのだろうか……。えーと、何を言いたいんだっけ。そうだ、たかが週末に楽しむテニスではないか、ミスを気にせず、練習、試合を問わず思いきり金網を越えるようなホームランを打とう。力一杯ネットに叩きつけよう。それによつてバートナーの人生が左右されることもなかろう。

……なんて聞き直したら、案外ミスショットが減るのかも。

吉川栄久夫



発で決める心算で思い切つて打たないと決められないと、改めて語った大事な試合だった。

林 浩司(十三歳)

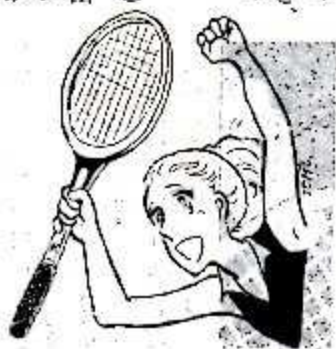
国際電気との親善試合に出場しました。会社のクレイコート二面で行なわれ、秋川からは男子十三名、女子六名の参加です。僕は国枝さんとのペアでした。苦しい試合だったけど、タイブレークの末、勝てました。サーブがよく入ったのが勝因だと思います。

親善試合の結果は秋川の圧勝でしたが、レベルが同じ位で、それぞれが接戦し、負けても勝つてもおかしくない内容でした。試合後、都合のつく人は、遅くまで残り、トーナメントを行い、僕は三位になりました。いろんな人と試合をして強くなつていくのですから、皆さんもぜひ参加して欲しいと思います。

☆ 都民大会

金子青代子

昭和の森テニスコートにて女子は、門屋・北浦・金子のメンバーで参加致しました。午後一時から開始予定の試合



が遅れ、始まったのが三時過ぎでした。待つのに耐えるのも出場者として大切なことですし、他の上手な人達の試合を観戦するのも大変参考になりました。葛飾区と一回戦で当り、一対二で惜しくも敗れましたが、秋川の女子のレベルも上がり、来年以降に期待が持てると思います。秋は、シングルスに出場させていただき、一時間以上もかかる長い試合をし、八対四で勝ちました。自分の調子が出、相手のクセを知るまでじつと我慢して能く、バックへ短いボールを送つて前へ引き出した後、バスやロビングで決めるハタインが成功したよう気がします。これは相手が前につめないから出来たのですが、相手によつていろいろ戦法を組み立てられるのが、シングルの楽しいところだと思ひます。

☆ 水曜練習会に参加して

大坪 容子

大阪から秋川に移り住むようになり、連盟の一員に加えていただきました。

まず感じたことは、コート陣の熱心さと、温かさでした。大阪では上手な人は、より上達するために、私達は全く相手にされず練習していても、あんな程度かと言わんばかりの冷たい視線を感じておりました。ですから、これほど充実した講習が無料で受けられ、コートの人達に接してもらえ、それは思いがけない幸せでした。自転車で行けば、コートも無料で借りられる恵まれた環境、人生の楽しみがもう一つ増えました。遅々とはあっても、技の向上をめざし、素晴らしいテニス仲間とたくさん出合いたいと思っています。

☆ 早朝練習三文の得

橋本 富夫

発想の転換と言えども、と大袈裟でしょうか。「日曜日から日曜日はゆっくり寝ていたい」と、思うところを「一週間に一日ぐらいいは、いつもより早起きをして一日を有効に

使いたい」と考えるのは……。

日曜の朝のグラウンドは僅かに顔を出した太陽にキラキラと光る朝露を踏みしめてジョギングをする人、犬を連れて散歩する人、「ああ、こういう世界もあったのか」と知るだけでも夜型人間の僕にとっては早朝練習参加の三文の得になります。

世の中すべて低成長時代とやら、小生のテニスも低成長いや、場合によってはマイナス成長、発想の転換が必要で、腕前の方の効果は何んとも言えませんが、何んとしてもマイナス成長だけは、くい止めたといと一心に念じ、また来週もお邪魔させて頂きます。よろしく。

各種大会結果

① 福生オープン

男子七組・女子四組参加
男女共ベスト8進出

② 市民大会

男子S優勝 太田 門屋
二位 門屋
三位 荻島・中村
女子S優勝 金子
二位 小島
三位 太田・中村

男子W優勝 田中・横山

二位 門屋・小島
三位 中村・荻島
三位 小高・武田
二位 太田・中村
三位 金子・小島
三位 佐々木・北村



表彰式—男子S優勝太田さん(中央)

③ 都民大会

男子・世田谷区(前年度優勝)と対戦 0対3
女子・葛飾区と対戦 1対2
共に惜敗

なお、男子Sに出場した太田勝一さんは、テニス・インストラクターを務める相手と対戦、互角に斗い惜しくも6対8で破れましたが大健闘でした。
一方、女子Sに出場した金子香代子さんは、8対6で勝ち貴重な一勝を秋川市に

もたらしました。

④ 梅園堂杯

優勝・秋川Aチーム
出場選手は次の通り
秋川A 北浦・門屋・小島
金子・中村・太田
秋川B 北村・佐々木・大須賀・坂本・保々・山本
この大会は青梅市硬式庭球協会主催による女子W団体戦で、秋川の女子の力を内外に示した大会となりました。

⑤ 都下大会(太田杯)

府中市と対戦 0対7惜敗
出場選手14名
一般男子10名 壮年2名
女子4名

⑥ グリーンスポーツ

主催 教育委員会
運営 テニス連盟
男子W優勝 荻島・中村
二位 太田・小島
三位 梶・山田
女子W優勝 金子・小島
二位 佐々木・北村
三位 太田・中村

⑦ 多摩社会人ダブルス選手権大会
個人参加した連盟役員の中

村・荻島ペアは五回戦を勝ち抜き、参加二六四ペア1中、ベスト十六まで進出し健闘しました。



梅園堂杯で優勝した秋川Aチーム

会員の皆さん

あなたの積極的な大会への参加が上達への道につながります。まず市民大会への参加を果たしてみたいかがですか? 「私なんか出場しても……」などと尻込みせず、日頃の練習の成果を試合でぶつけたい、徐々に体得してゆくものです。勝敗にこだわらず、ゲームの楽しみも味わって下さい。さあ、あなたの出番ですよ。

担当コーチ・他

萩島、倉田、金子、大須賀

19・23日何れか雨の時26日に延期

門區

荻島、西田、高木、小松、小島、他役員

田中、横山、伊東、中島

サーブが入るようになったら

12・30 までです。賞品も用意します。

年子月、日、時

瀬川、吉田、中島、倉田、大須賀、小林

近隣市町の連盟代表によるシングルス戦、

社会

朝、薄暮、土、日（午前）は自由練習です積極的に参加しましょう。

整備されたコート
プレイメイトもたくさん！

すぎなテニス倶楽部

福生市加美平 3—31—8

☎ (0425) 55—4 9 9 4



住まいと暮らしの

D.I.YEJG-

ふじ木ビ一 秋川店

下代継48 ☎59-3881

○新築

○改築・増築

○住まいのことならなんでも

中島工務店

原小宮61 ☎ 58-7238

連盟ニュースも会員の皆様のご協力により第二号の発行の運びとなりました。

連盟ニュースは、連盟の行事のお知らせと、会員相互の意志疎通の場として、年四回発行する予定であります。

本号は、四月・八月の主な活動の経過を、行事に参加さ

れた会員の方々に、体験を通して綴っていただきました。時々はまさにスポーツの秋に突入しました。テニスを通して多いに身体と心を鍛えようではありませんか！

また連盟の活動について、ご意見等ありましたらどしどし役員にご連絡下さい。

（カッツは田村朋美さんにご協力をいただきました）